鉄道施設の長寿命化に資する老朽化 対策により、ライフサイクルコストの低減

事業者:アイジーアールいわて銀河鉄道株式会社

# 対策前









予防保全に基づいた鉄道施設の老朽化対策 対策名:88



5-5) 太平洋ベルト地帯の幹線道路や新幹線が分断するなど、基幹的陸上海上航空交通ネットワークの 主たる施策グループ: 機能停止による物流・人流への甚大な影響

鉄道施設総合安全対策事業 (老朽化対策)

老朽化が認められる鉄道橋りょうへの予防保全を実施 ポイント 🖝

構造物の健全度の向上や、長寿命化によるライフサイクルコスト の削減

### 地域の概要・課題

アイジーアールいわて銀河鉄道は東北新幹線の並行在 来線として、盛岡駅から目時駅間を運行する路線です。

鉄道の橋りょうやトンネル等については、建設から50年 以上経過するものも多く、老朽化が進んでいることから、 予防保全により、これらの鉄道施設を適切に維持管理 することが必要でした。

当該橋りょうは、老朽化により塗膜剥離が発生し、災害 によりさらなる劣化・損壊の懸念がありました。

### 事業の概要

老朽化により塗膜剥離が発生している鉄道橋りょうにつ いて、予防保全の観点から、従来より腐食防止効果の 高い工法(高耐久性・重防食塗料の塗装)による保 守を実施しました。

## 見込まれる効果

初期費用はかかるものの、旧塗膜を可能な限り除去 する工法により、高耐久性・重防食塗料の効果を発 揮させることで、橋りょうの長寿命化が図られます。 構 造物の健全度向上のみならず、ライフサイクルコスト の削減も図られます。

